

## 「パルスファイバーレーザー用シード光発生器」の販売を開始 マルチウェーブフォトニクス社と販売総代理店契約締結

先端エレクトロニクス商社の丸文株式会社（社長：佐藤 敬司、本社：東京都中央区、資本金：62億1,450万円、以下 丸文）は、レーザー発振器メーカーの Multiwave Photonics, SA（マルチウェーブフォトニクス社、本社ポルトガル）と販売総代理店契約を締結し、同社が独自の技術により開発したパルスファイバーレーザー用シード光発生器とレーザー周辺機器の販売を開始しましたのでお知らせいたします。

### <パルスファイバーレーザー用シード光発生器の概要>

ファイバーレーザーは個体レーザーの中でも特に高効率でビーム品質も高く、ファイバー自体が発光し機械的な共振部を持たないためメンテナンスフリーであることなどから、近年レーザー加工、医療、印刷など様々な分野に広く応用研究が進んでいます。

このたび販売を開始するのは、MOPA方式パルスファイバーレーザー及び各種固体レーザー用のシード光（種光）として利用する、近赤外パルスシード光発生器モジュールです。従来、パルスファイバーレーザーを開発するには、そのシード光発生部も独自に開発しなければならず、時間とコストが掛かっていました。マルチウェーブフォトニクス社のシード光発生器は、シード光発生部をそのまま装置に組み込めるモジュールとして、初めて製品化されたものです。これにより、ファイバーレーザーの開発時間とコストを、大幅に節約することが可能です。丸文では、パルスファイバーレーザーシステム開発メーカー向けに広く販売していく考えです。

### <パルスファイバーレーザー用シード光発生器の特長>

- ・ モジュールとして、MOPA式ファイバーレーザーシステムに容易に組み可能
- ・ 誘導散乱の影響を考慮した最適な波長バンド幅
- ・ 可変パルス幅：10から500nsec（1-10 nsecモデル近日発売予定）
- ・ 可変変調周波数：最大500kHz
- ・ パルス波形も自由に変えられる（外部信号 0-2Vにより）ことにより、増幅段の飽和によるパルス波形の変形を補正  
（アプリケーションに最適な出力波形を得ることができる）
- ・ レーザダイオードを光源としているため、小型で長寿命

<パルスファイバーレーザ用シード光発生器の主な仕様>

入力信号	<2V
出力波長	1030から1080nm (±2nm)
ピーク光出力	1.0W
パルス幅	10から500nsec
変調周波数	最大500kHz
外形寸法	120mm × 90mm × 15mm
オプション	偏波ファイバー出力及びアイソレータ内蔵も可



マルチウェーブフォトニクス社製  
「パルスファイバーレーザ用シード光発生器」

#### <マルチウェーブフォトニクス社について>

本 社 : R.Eng.Frederico Ulrich ,2650 4470-605 Moreira Maia Portugal

設 立 : 2003 年

代表者 : Jose Salcedo,Ph.D

従業員 : 15 名

事業内容 : 米スタンフォード大学のロバート・バイヤー教授 ( Prof. Robert L Byer ) らが出資して設立された、レーザ機器のベンチャー企業。 CW・パルスファイバーレーザ周辺機器や光ファイバーデバイスをはじめ、波長 1 $\mu$ m のブロードバンド光源などの先端機器を開発、製造している。

マルチウェーブフォトニクス社の詳細については、<http://www.multiphotonics.com/> をご覧ください。

#### <丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1

設 立 : 1947 年

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 敬司

従業員 : 837 名 ( 2006 年 4 月現在 )

資本金 : 62 億 1,450 万円

売上高 : 2,375 億円 ( 2006 年 3 月期連結 )

事業内容 : 集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の最先端エレクトロニクス製品を販売する商社。北米やドイツの最先端レーザ発振器やレーザ加工機の輸入販売をはじめ、レーザ光源、レーザ電源、光学周辺機器、光学除震台などのレーザ・光学機器を幅広く取扱う。

東京証券取引所市場第 1 部に上場。(コード番号 : 7537)

丸文株式会社の詳細については、<http://www.marubun.co.jp/> をご覧ください。

#### この製品に関するお問い合わせ先

丸文株式会社 システムカンパニー レーザ機器部

担 当 : 菅原 ( スガハラ )

東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1 〒103-8577

TEL:03-3639-9811 FAX:03-3662-1349

E-mail: sugahara@marubun.co.jp

#### このニュースリリースに関するお問い合わせ先

丸文株式会社 広報室

担 当 : 杉村 ( スギムラ )

東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1 〒103-8577

TEL:03-3639-9803 FAX:03-5644-7693

E-mail:koho@marubun.co.jp